

2019年12月

2019年 文化講演会開催のご案内

(公財)山陽特殊製鋼文化振興財団
(事務局)

昨年度に続き、山陽特殊製鋼文化振興財団主催事業(後援:姫路市 姫路市教育委員会 姫路商工会 議所 姫路経営者協会 神戸新聞社)として、現在及び将来にわたり、話題・関心を集めるテーマを選定し、その分野の有識者を講演者として開催することで、文化の普及および啓発を図る目的として、『文化講演会』を開催いたしますので奮ってご参加下さい。

2020年度は、竹村 公太郎氏(日本水フォーラム代表)を講師に迎えて「**地形から見る日本文明 ～日本文明の謎を解く～**」と題し開催いたします。

数多くの皆さまにご聴講いただきたく、ご多用のこととは存じますが、ご来場下さいますようご案内申し上げます。

なお、本件に関するお問合せ・参加のお申込みは以下財団事務局までお願いいたします。
(詳細は別紙チラシをご覧のうえご参加お申込み下さい。)

<記>

1. 日時 2020年5月28日(木) 午後2時30分～午後4時
2. 会場 姫路市文化センター(姫路市西延末426番地1)
3. 講師 竹村 公太郎氏(東京大学薬学部教授)
4. 演題 『**地形から見る日本文明 ～日本文明の謎を解く～**』
5. 定員 500名(申込受付順)

以上

《財団事務局》

(公財)山陽特殊製鋼文化振興財団 事務局 (宇治野)

TEL 079-235-6379(内線2166) FAX 0790-235-6390

E-mail bunka-zaidan@himeji.sanyo-steel.co.jp

文化講演会のご案内

日 2020年
時 **5月28日[木]**
開演/午後2時30分 終演/午後4時

場 **姫路市文化センター**
所 **小ホール**



講師 **竹村 公太郎氏**
(日本水フォーラム代表理事 工学博士)

講師プロフィール

1945年生まれ。横浜市出身。1970年、東北大学工学部土木工学科修士課程修了。同年、建設省入省。以降、主にダム、河川事業を担当し、近畿地方建設局長、河川局長などを歴任。2002年、国土交通省退官。現在、財団法人リバーフロント整備センター理事長、日本水フォーラム代表理事も務める。建設省(現 国土交通省)在籍時より作家「島 陶也」として、建設関係業界紙を中心に多数のエッセイを連載。主に専門の下部構造を中心に「社会資本の論考」として注目されている。

〈職歴〉
1970年 東北大学大学院修士課程修了(土木工学)
1970年 建設省入省(関東地方建設局川治ダム工事事務所)
1971年～1995年 省内にて主にダム、河川事業に従事

1997年 建設省近畿地方建設局長
1999年 建設省河川局長
2004年 工学博士学位取得(名城大学論文)

2006年 日本水フォーラム代表理事・事務局長
〈賞歴〉・代表的なもの
2015年 産学官連携功労者表彰国土交通大臣賞

〈著書〉
『日本文明の謎を解く-21世紀を考えるヒント』(清流出版)、『土地の文明 地形とデータで日本の都市の謎を解く』(PHP研究所)、『幸運な文明-日本は生き残る』(PHP研究所)、『日本の謎は「地形」で解ける』(PHP文庫)など多数。

後援

姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所
姫路経営者協会、神戸新聞社

地形から見る日本文明

〜日本文明の謎を解く〜

入場無料

定員500名
(申込受付順)

主催

公益財団法人

山陽特殊製鋼文化振興財団

地形から日本文明の謎を解き明かします。

日本文明が奈良で誕生したのは、奈良盆地の自然のインフラで支えられていました。桓武天皇が奈良盆地を後にしたのは、その奈良盆地のインフラが崩壊したからでした。京都が一千年の都であり続けたのは、京都の地形インフラに困っていませんでした。家康が江戸で開府したのは、関東の自然インフラの可能性を見出したからでした。平和な江戸時代、日本人は過酷な国土への挑戦に打ち勝ち、近代日本への準備を整えることになりました。このように、地形から日本文明を見ていくと、過去の歴史と未来の文明の新しい見方ができます。

21世紀になり世界的な環境破壊、気候変動が人類を襲い始めました。大量エネルギーを大量消費し、膨張し続ける近代文明の限界が露わになってきました。

講演では、このことを踏まえて兵庫県のとある地形からの様々な謎解きをご紹介します。



お問合せ先・お申込み先

参加お申込みは、FAX、Eメールもしくは郵送で財団事務局宛にお申込み下さい。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、参加者には事前に入場券をご送付いたします。当日は、入場券をお持ちでない方のご入場は出来ませんので予めご了承下さい。

公益財団法人 山陽特殊製鋼文化振興財団 事務局

〒672-8677 姫路市飾磨区中島3007番地

FAX:079-235-6390 TEL:079-235-6379

E-mail:bunka-zaidan@himeji.sanyo-steel.co.jp

【会場ご案内】

■姫路市文化センターには占有駐車場がありません。手柄山近隣の公営駐車場(有料)をご利用下さい。なお、駐車できる台数に限りがありますので電車やバスなどをご利用下さい。

■山電手柄駅より徒歩約10～15分。JR姫路駅南口 神姫バス3番のりばから95番「下太田車庫・下太田住宅」行き、96番「JR網干駅」行き、「文化センター前」下車。

5月28日(木) 竹村公太郎氏による文化講演会 参加申込書

ふりがな お名前	会社名	ご住所	TEL
		(〒 ー)	
		(〒 ー)	
		(〒 ー)	

(注) ご記入していただいた情報は、文化講演会の運営に使用し、他の目的に使用することは一切ございません。